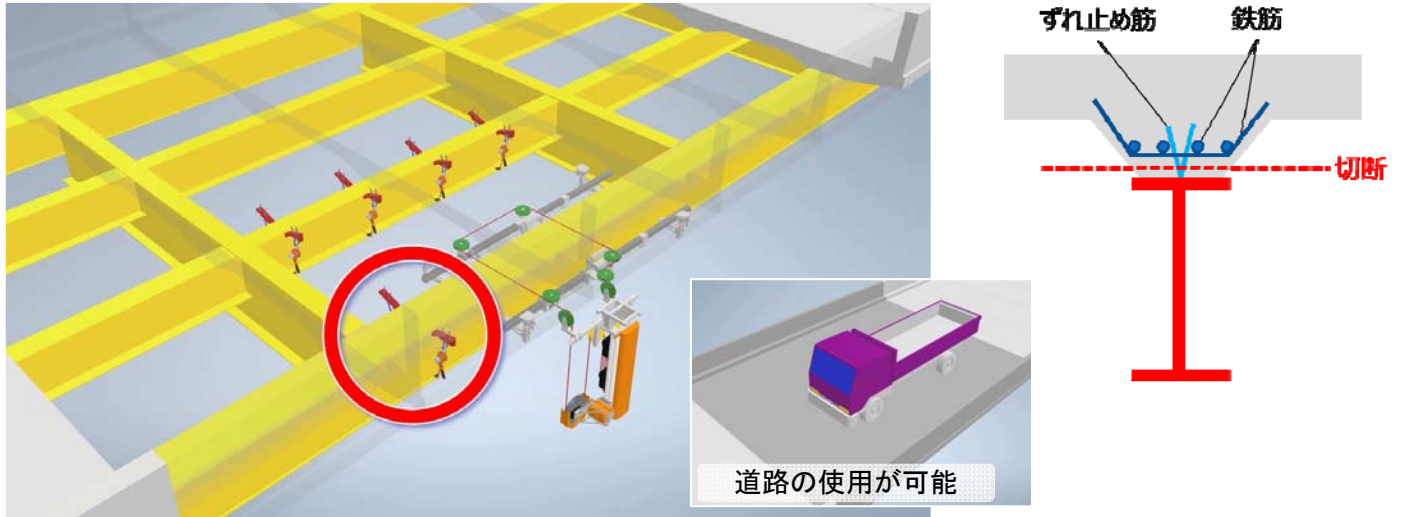


橋梁床版切断システム 「切り方じょうず」



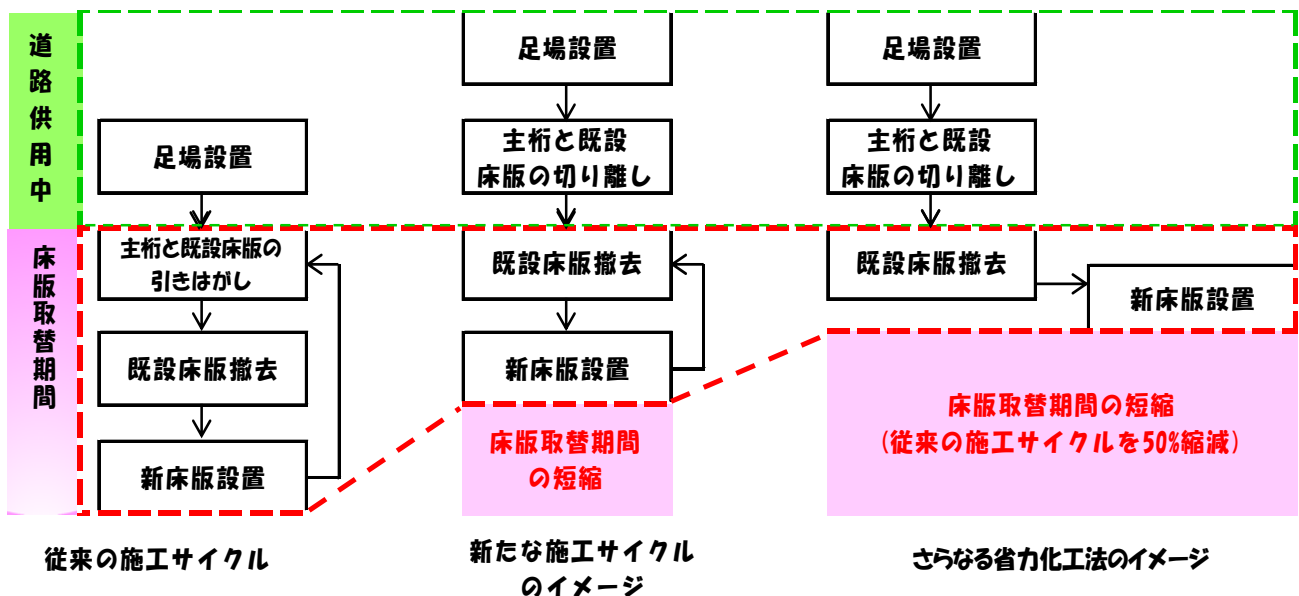
橋梁床版取替工事において、乾式高精度ワイヤーソーシステムで主桁からコンクリート床版を切り離す工法です。すべての切断機器を床版下部に設置し、道路使用中の切断を可能にしました。



切断完了箇所ならびに一部の切断予定箇所を専用の治具で固定します。

これにより、橋梁の構造安全性を切断時も保証します。

「切り方じょうず」は、従来工法（油圧引き剥がし工法）と比較し、交通規制期間をより短縮した橋梁床版取替工事を提供します。



高精度乾式ワイヤーソーシステムによる切断実験状況



優れた切断性能

コンクリート内の鋼材の影響を受けずに切断が可能です。切断精度も±8mmと高いため、主桁に損傷を与えず施工することができます。従来工法では切り離しが困難な箱桁にも対応できます。

安全性の確保

コンクリート片の飛散や床版下部でのずれ止め筋の切断などの従来工法で行われていた危険作業を回避することができます。

周辺環境への配慮

乾式高精度ワイヤーの採用により、従来工法と比べて突発的な騒音がなく、泥水の発生もないため、周辺環境への影響を低減することができます。

工期

従来工法と比較して、床版取替期間を50%低減でき、道路通行止め期間は18%短縮することができます。

(橋長300mで試算)

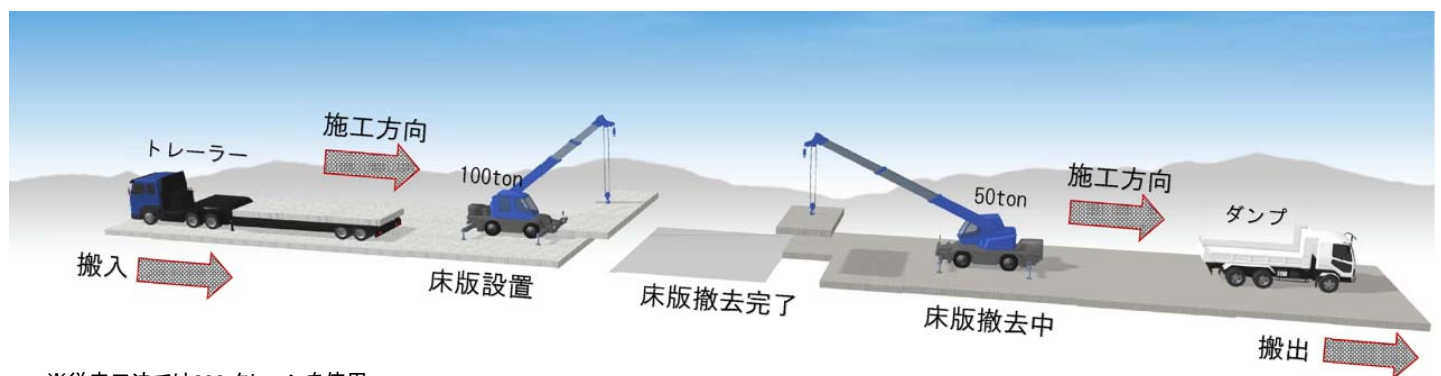
道路通行止め期間の短縮は、道路利用者の利便性向上にも寄与することになります。

コスト

ワイヤーソー切断による工事費の増加を、通行止め期間中の撤去工事・床版設置の省力化で補い、従来工法と同等の工事費とすることを目指しています。

道路通行止め期間の短縮は、道路事業者の料金収入減少を防ぐ効果もあります。

「切り方じょうず」適用時の撤去工事・床版設置の省力化イメージ図（通行止め期間）



お問い合わせ テクノス 株式会社 リニューアル事業部

〒162-0824 東京都新宿区揚場町2-20 嶋田ビル6階 TEL:03-5579-8128 FAX:03-3260-3906



テクノス 株式会社



株式会社誠和ダイア